

請願の主旨説明をさせていただきます。

順番が前後しますが、2番の請願事項から説明させていただきます。

新型コロナウイルス感染症対策が始まってまもなく2年が経とうとしています。

私の娘は現在市内の小学校に通う1年生です。しかし今学校には通っていません。

娘はマスクをすると「苦しい、辛い。」と強く訴え、そのことを学校に相談し、その結果マスクをせずに学校に通うことになりました。

しかし、毎日のように先生から児童達に向けて言われる話したいならマスクをして。という言葉やクラスのお友達、他のクラスの子、そして見ず知らずの上級生からの「なんでマスクをつけないの?」「マスクをつけないなら喋っちゃいけないんだよ。」「マスクをしていないのはいけないことなんだよ。」という言葉などを受け、次第に家庭で学校の話が出てくる事が無くなっていきました。

また学校ではお友達に話す事も躊躇する様になり顔を歪ませ遂には声を出す事が出来なくなりました。そして娘から笑顔すらなくなり学校で孤立するようになってしまいました。

マスクをしてない私は一言も話してはいけないの。マスクをしてない私は悪い子だから、。

泣きながら毎日訴えてくる僅か6歳の娘と接し、親として胸が張り裂けそうな思いと悲しさでたまらなくなりました。娘と何度も話し合いをした結果学校に行きたくないという娘の意見を尊重し今に至っています。学校の先生方とは何度も話し合いをさせて頂きましたが状況は変わりません。

精神的にマスクがつけられない子にも学校で過ごす権利はあるはずなのに、残念ながら今その権利は失われています。

そして私の娘だけではなく市内の小学校に通う子供の中にはマスクをしているのが苦しいのにも関わらず、先生に怒られてしまうからやお友達に言われてしまうから、などに行った理由で、我慢し体調を崩してしまった子などもあります。様々な理由でつけられない子の気持ちも尊重し児童・生徒そしてその保護者に周知してほしい、そして差別や圧力がないように指導してほしいという内容です。

続いて1番についてです。

厚生労働省のリーフレットにもあるように

マスクは症状等のある人の飛沫を避けるためのものである事。また確認したところ無症状の飛沫によって感染した人は1人も確認されてないとの事です。長期的なマスクの着用については過去前例がなく、日本小児科医会は2歳以上の子供についても、1日中マスクをしていたらそれ自体が不衛生になりかぶれの原因になってしまったり表情がマスクで見えないため健康観察もしにくく言葉で訴えにくい幼児には強要すべきでない、そして小学生でも暑くて嫌だや気分が悪いなどの訴えを尊重すべきとの記載もあります。また最近では多くの専門家や医師達も健康や発達においてマスクで阻害される可能性があるかと伝えられています。マスクを推奨される以上メリットデメリット双方の情報を保護者や学校に周知すべきと考えます。

そして3についてです。

何度も学校とお話させて頂きましたが、各学校に若干の違いはあれどやはりガイドラインで決まっている事を学校独自で変えられないということは共通している様です。日々、子どもたちの事を第一優先に、一生懸命に考えてくださっている先生方です。先生方も葛藤し悩まれていると思います。ガイドラインへ記載、補足していただくことが大きな良い動きになると思っています。

最後に4番についてですが

給食の時間一言も話してはいけないと指導されています。食べ終わりマスクをしてもその時間は話してはいけないとされています。食器音だけがなり響き会話もなく寂しい時間を今現在も子供達は過ごしています。大人はどうでしょうか？昼間の飲食店見渡してもそこまでの方は見つけれません。実際に半数以上の子供が楽しくない、美味しくないとっています。そしてその影響で精神的に嘔吐する子や泣き出す子もいるとニュースになる程です。また残飯も多くなったと報道されました。自分を思い返しても給食の時間は勉強から唯一離れる楽しい時間でした。ご存知かと思いますが、文部科学省が出しているものよりも、小平市で出しているガイドラインの方がより厳しい基準となっています。せめて文部科学省の基準に沿ったものに揃えていただける事を望んでいます。

子どもたちは優しさから、また大人から怒られるかもしれない恐れから、大人が言う事を素直に受け入れ順応していきます。しかし子ども達が思っている本心を伝えられず我慢しているのは大人がそうさせてしまっていると今は思えてなりません。ウイルスがあってもなくても子どもは日々学びそして成長していきます。大人にとっての1年は子どもにとっては5年くらい濃厚でそして大切な時間です。

これから未来ある子ども達の1人1人の権利を守ってほしい、そして守っていききたい。

小平市議会議員の皆様。どうかよろしくお願い致します。